

 【いいたん基礎教養通信 vol.8】みなさんこんにちは。いいたん基礎教養通信第八号です。
いいたん基礎教養は、専門学校にはない幅広い学びの実現を目指す 30 程度の科目群で、その中には、いかにも大学から始まる新しい学問もあれば、高校までの学びをさらに深めたいという場合にも役立つ科目があります。



そうかじゃん！高校まで学んだことと、大学で学ぶことは全然違うものってことじゃないんだじゃん！

たとえば、高校で「現代社会(公共)」「倫理」を少しだけ学んだけども、もう少し深めたかったな、なんていう場合におすすめなのが、「倫理学」です。



倫理学じゃん？道徳の親玉みたいなやつじゃん？

「社会のルールとか道徳とかはたんなる価値観の押し付けなんじゃないの？」「この世の中は何もかも人それぞれで、絶対ってものはないんじゃないの？」「脳死とか安楽死とかなんでそんなに騒いでるの？人の生き死になんて、ひとそれぞれでいいじゃん」等々の疑問はもっともなのですが、それぞれ数百年～千年単位で蓄積されてきた回答や、その元となる考えというものもあるわけです。ちょっと大きくいうと、人類がどういうことに気がついてどういうふうにものを考える生き物なのか、倫理の側面からヒトを学ぶことができるのです。



ネコもそれぞれじゃん。でもネコ社会にもルールってものがあるじゃん。なんでそうなってるのか、いわれてみれば不思議じゃん

幅広い学びで、人間理解を深めることもできる、そんな基礎教養をみなさんもいいたんで学んでみませんか？